



周南市在住の唐本 陽介さんと井筒 英夫さんが、周南市の姉妹都市
サンベルナルド・ド・カンポ市 を訪問されました。

この度、お二人は平成26年6月21日に姉妹都市ブラジルのサンベルナルド・ド・カンポ市を訪問され、市役所の皆さんをはじめとして多くの方と交流されました。現地でも、お二人は大歓迎を受け、周南市や山口に対する友好の気持ちを強く感じられたとのことでした。また、市役所の国際交流局長のマルセロさん（写真中央）が、これまでの姉妹都市交流の歴史を説明され、今後もサッカー交流など人的交流を継続していきたいと話されました。



市役所



サンベルナルド市の街の様子

市役所は近代的な造りであり、最近、市役所隣に議事堂が完成しました。市役所前は、ビルが立ち並ぶとともに、若者に人気の大規模なスケートボード場があります。これまで、人口増加のため施設設備など様々な対策を行い、現在では、約80万人の人口となっています。お二人も、人口規模が大きいからか、街の広さと人の多さが印象に残っているとのことでした。



スケートボード場



議事堂



傍聴席



みずほ村



サンベルナルド・ド・カンポ市の日系人で作った「みずほ村」を訪問しました。子供たちは和太鼓の全国大会に向け練習しており、お二人は練習の様子を観賞されました。

「みずほ村」前には「徳山広場」と名付けられた広場があります。



徳山広場

サンベルナルド・ド・カンポ市について

ブラジルの南東部サンパウロ州にある商工業都市

人口：約80万人（市内日系人：約9,000人）

面積：約407平方km

産業：自動車関連工業、各種機械工業、家具製造業



姉妹都市提携の経緯

サンベルナルド・ド・カンポ市内の日系人で作っていた「みずほ村」の村長さんが山口県出身であったことから、サンベルナルド・ド・カンポ市が同村長へ山口県内の都市の推薦を依頼し、その後、在伯山口県人会を通じて、推薦されたのが旧徳山市でした。商工業において共通した都市であることから、姉妹都市提携に向け協議が進められ、1974年4月23日に姉妹都市提携の調印を行いました。



ビリングス湖

この湖は下水・汚水の垂れ流しによる水汚染が進行していましたが、JICAと協力して下水・排水対策が実施され、水質汚染が改善されてきています。



車のナンバープレート

ブラジルでは、車のナンバープレートに市名が記載されています。

★サンベルナルド・ド・カンポ市の日系人情報★

現地の、日系人の間ではカラオケがブームであり、毎週どこかでカラオケ大会が開催されているそうです。また、食事は週のうち1日は日本食を食べる日、ブラジル名物フェイジョアードを食べる日などが決まっているようです。

○ ブラジルの食べ物 ○

週末に開催される市場では、珍しい野菜や果物がたくさんあります。果物ではマンゴーが安価で美味しいようです。

また、ブラジル料理の味付けは、基本素材を活かしたシンプルな味付けであり、日本のように調味料を何種類も使用する味付けとは異なります。

